

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		民生委員児童委員事務			担当課	福祉政策課	担当係	福祉政策係	管理番号	3301	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			根拠法令 個別計画等	民生委員法、児童福祉法、深谷市民生委員・児童委員活動費等補助金交付要綱				
	小項目	1	地域福祉の推進								
	主要プロジェクト	0	(未使用)								
事業概要		民生委員法及び児童福祉法に基づき厚生労働大臣から委嘱される民生委員児童委員の活動を支援するため、民生委員児童委員協議会へ補助金を交付するものである。									
目的 ※何のために		市内における民生委員児童委員活動（地域住民からの相談対応、行政からの依頼による会議への出席等）を充実させる。									
対象 ※誰・何を対象に		深谷市民生委員児童委員及び各地区民生委員児童委員協議会。									
手段 ※どのように		市が事務局として活動支援を行うとともに、深谷市民生委員児童委員協議会に補助金を交付する。									
成果 ※何を求めるか		民生委員児童委員の活動が円滑に行え、さらなる福祉の増進が図られる。									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）									
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額（円）
		一般会計	3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費	民生委員児童委員協議会運営事業	35,176,912	
本事業の 主な業務		・ 民生委員児童委員の活動支援							・		
		・ 民生委員児童委員協議会へ補助金交付							・		
		・							・		
		・							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		深谷市民児協へ補助金交付	深谷市民児協へ補助金交付	深谷市民児協へ補助金交付 一斉改選に伴う推薦会の開催	深谷市民児協へ補助金交付	深谷市民児協へ補助金交付	深谷市民児協へ補助金交付 一斉改選に伴う推薦会の開催
事業費	予算（現額）	33,700,000	33,704,000	34,555,000	34,856,000	35,177,000	35,579,000
	決算額	33,571,923	33,526,240	34,028,115	34,855,312	35,176,912	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	18,133,320	18,108,510	18,177,280	18,898,050	17,933,000
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	15,438,603	15,417,730	15,850,835	15,957,262	17,646,000
人件費	従事職員数（人）	1.05	1.13	1.46	1.37	1.22	1.42
	人件費相当試算※	8,167,950	8,793,660	11,477,060	11,146,320	9,469,537	11,546,514
総事業費試算		41,739,873	42,319,900	45,505,175	46,001,632	44,646,449	47,125,514

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	民生委員児童委員の定数充足率	目標値	%	100	100	100	100	100	100	
		実績値		99.62	99.62	99.25	100	100	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		深谷市の民生委員児童委員定数を満たしているかは重要なため100%とした。 / 実人数／市の定数							
	実績値の算出式									
活動指標 2	補助金交付額	目標値	円	33700	33704	34555	34856	35177	35579	
		実績値		33572	33526	34028	34855	35177	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		民生委員児童委員協議会運営事業決算額							
	実績値の算出式									
成果指標 1	民生委員児童委員協議会開催数	目標値	回	120	120	120	120	120	120	
		実績値		120	120	120	120	120	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		地区民協年間事業計画に基づく / 各地区民協年間開催数							
	実績値の算出式									
成果指標 2	民生委員児童委員活動延日数	目標値	日							
		実績値		31482	30441	32687	22946	23991	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		活動日数の増減が直接民生委員活動の成果を表すものではないため / 活動した日数の総合計							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	民生委員・児童委員の定数は目標値どおり100%を達成することができた。また、深谷市民生委員児童委員協議会への活動支援を行うとともに、計画どおりに補助金を交付した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	協議会開催数は目標値を達成することができた。なお、活動延日数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、前年度より増加し23,991日であった。
			評価者 福祉政策係長 関根 秀典

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	各地区民生委員児童委員協議会で毎月実施している定例会がスムーズに進行するよう事前に各会長あてに当日の次第をメール等で送信している。
			評価者 福祉政策係長 関根 秀典

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業		民生委員児童委員事務		担当課	福祉政策課	担当係	福祉政策係	管理番号	3301
<div><div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div></div>				評価の内容説明					
				民生委員児童委員の改選は3年ごとに実施される。令和3年度については定数充足率は目標値を達成した。全国的に欠員率が上昇する中、深谷市では自治会等の協力により円滑に改選が行われている。今後も地域福祉の中心的な担い手である民生委員児童委員と連携し、地域福祉の推進に努めていく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？				評価者	福祉政策課長 茂木 隆行				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

